



綿っ子通信



令和6年12月23日発行 No.14

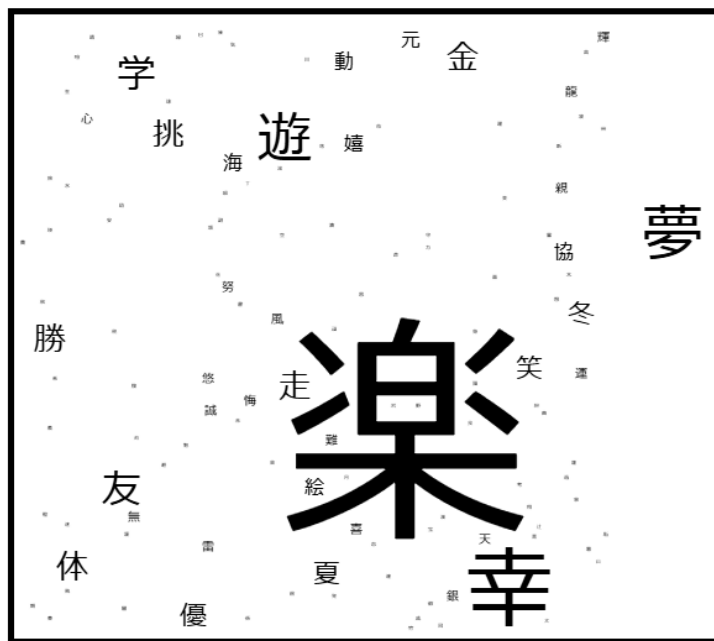
2学期 終業式 充実した冬休みにするために…

2学期最後の日となりました。9月2日から今日まで76日間の2学期でした。暑さで20分休みに外に出られないような日があったかと思えば、今では、朝の登校のときには吐く息も白くなり、季節の変化が激しい4ヶ月でした。振り返ってみると、いろんな行事があった2学期でした。校外学習や修学旅行、社会科見学や音楽発表会、陸上記録会や運動会など、大きな行事だけでもたくさんあります。そしてみなさんは、一つ一つの行事を本当によく頑張ることができました。

さて、明日からは冬休みが始まります。冬休みは、家庭でも楽しい行事が待っているという人も多いと思います。でも楽しいことばかりに気持ちが向いてしまうと、充実した冬休みはすごせません。今日は、充実した冬休みにするための話をしたいと思います。

毎年、日本漢字能力検定協会が募集、発表する「今年の漢字」では、「金」が選ばれました。この字が選ばれたのは今年で5回目だそうです。やはりオリンピックの年はこの字が選ばれやすいようです。そこで、先日、みなさんにも「今年の漢字」を1文字選んでももらいました。その集計結果を見てみたいと思います。

冬休みは、新年を迎える特別な休みでもあります。新しい年を迎えるにあたり、2025年の目標を決めたり、聞かれたりする人も多いと思います。未来に向けた目標や計画を立てることは、充実した生活を送る上でとても大切なことです。その大きなチャンスがこの冬休みにやってきます。しかし、目標や計画は、ただなんとなく立てては意味がありません。では、目標や計画はどのように立てるといいのでしょうか。目標や計画を立てるために最も重要なことは「振り返ること」と言われています。実は、みなさんに今年の漢字を選んでもらったのは、この1年を振り返るきっかけにしてほしいからです。今年がどんな1年だったかをしっかりと振り返り、その上に次の目標や計画が立てられないと、意味のない目標や計画になってしまいます。そんなことがないように、この冬休みにこの1年をしっかりと振り返り、自分自身が新しい年にどんな目標や計画を立てるべきかを考えられるような冬休みにしてほしいと思います。「今年を振り返り、新年の目標や計画を考える。」これが充実した冬休みにするために重要です。



【2024年 綿打小学校「今年の漢字」】

最後に、新年1月7日（火）の始業式には、元気なみなさんとまた会えることを楽しみにしています。よいお年を。

あいさつ広め隊の活動に5年生も参加

5月から6年生の有志で活動してきた「あいさつ広め隊」ですが、現在もその活動は続いています。集会時の体育館の入り口でそこを通る学年の児童に大きな声であいさつをしてくれています。また、毎週金曜日の朝、3カ所の児童玄関で登校してくる児童にあいさつをしてくれています。この「子どもたちが自分で考え、自分で決めて、自分たちで動き出す活動」は綿打小学校で代々続いている活動だそうです。先生に言われるわけではなく、子どもたちが善い行いを続けてきました。

そして今月からは、6年生を中心に行っていた活動に5年生の有志も参加しています。事前に、6年生が5年生の教室で「あいさつ広め隊」について話し、一緒に参加してみませんか？、6年生になったらやってみませんか？と投げかけていたようです。その投げかけに応じてくれた5年生の有志が、今、一緒に活動してくれています。こうやって、子どもたちの活動が子どもたちの手で継承されていきます。

有志のみなさん、素晴らしい活動を続けてくれて、本当にありがとうございます。



※学校HPにもたくさんの画像や情報をあげています。→→→

行事、学習、生活など、多くの場面で子どもたちの成長が感じられた2学期でしたが、本日、無事終業式を迎えることができました。これもひとえに、保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

皆様にとって、新しい年が幸多き年でありますことをご祈念いたします。

